

(福) 日本聴導犬協会 2023 年(令和5年)度 事業報告書

2023 (令和 5) 年 4 月 1 日～2024 (令和 6) 年 3 月 31 日まで

	事業報告
I	
	<p>I. 聴導犬・介助犬事業</p> <p>(1) 認定試験受験予定者は4名様。問合せは 19 名様)</p> <ol style="list-style-type: none">① 2024 年 1 月 28 日に、聴導犬かなチーム認定試験 合格。② 昨年度の受験が途中になられたご夫妻は「聴導犬貸与については来年」とのご意向③ 2024 年 3 月 受験予定の候補犬ファーファチームの受験は、認定試験は8月以降を予定④ 訓練環境の整備:東京支部周辺での高度社会化と訓練(バス乗車、買い物イオンとセレオ)が許可され、関東方面の希望者訓練で活用できました <p>※状況:他の聴導犬希望 4 名様のうち 2 名様は 2 年間の訓練を受けられましたが、訓練継続は困難と判断。介助犬希望 1 名様はご体調で断念。聴導犬 2 名(東京)は継続中。あらたに、介助犬希望 1 名(千葉)が面接・体験実施済み→適正な候補犬がいなく、他団体をご紹介。</p> <p>(2)左記で、申請していた赤い羽根共同募金助成により「小・中学校向けの動画」制作済み。ユーザー・リクルーティングのために SNS(Facebook, Twitter, Youtube)の充実:20 年度は「コロナによる孤立感や他人に頼りにくい状況が生まれたこと」で希望者がいったん増加。しかし、長期に続くコロナ禍により、21 年度は問合せが減少していることからの対策として、LINE を充実しました。</p> <p>今後は、Zoom 面接などをさらに充実させる</p> <p>(3)予定の段階。隔離されたユーザーさんとのコミュニケーションには、LINE を設置。今後は、リモート会議(手話通訳付き)などを行い、今後も増やしていく</p> <p>II. インターネット関連予定</p> <ol style="list-style-type: none">(1)セールスフォースは継続的な顧客リストの整理中。業務委託Mさんが改善案を提案。審議中(2)会員限定特別 Facebook ページを開設。投稿数のアップなどにより、その充実を図った。(3)ベンチマーク(メルマガ配信) 会員数 昨年約 1000 名→ 約1100 名様(4)23 年度は、バースデイドネーションはせず、「たかちゃん基金」シニア犬・引退犬・闘病犬の医療費補助へのクラウドファンディング実施。目標額 500 万(最終達成額 5,317,500)円達成5)23 年度:Zoom 講義および大学、専門学校などでの講義6校予定→4校:梅花女子大学。四条畷大学(作業療法学科)、帝京科学大学、岐阜保健大学での講義。(6)Youtube で、しつけ講義動画配信中。継続に配信していく。決定:長野県共同募金に「Webでの聴導犬&介助犬講演会を全国の小中校への配信」制作済み(7)「お宝エイド」への加入で、貴金属やゲームなどの寄付支援が増えています。(8) Zoom 手話:学院生およびスタッフ「手話 3 級試験に 2 名が合格。ソーシャライザー5 名様と学院生 3 名。スタッフ 5 名がユーザー1 名受講中。(9) 定期支援 GoodMorinig 日本聴導犬協会コミュニティ:目標 29 名様 1 年間の総額、総額:306,112 円 (22 年 19 名。21 年 17 名)

(10) AirDog 空気清浄機の売上一部寄付を支援として 8 件以上のご寄付を頂きました。

■さらに充実させる SNS 活動

- (1) 聴導犬普及動画を積極的に配信：制作済：長野県共同募金に「Web での聴導犬 & 介助犬講演会を全国の小中校への配信用動画
- (2) 企画中：オンラインセミナーを増やす：(例 22 年度「クリステル・ヴィ・アンサンブル財団 主催。4 回の配信」継続的に閲覧可
- (3) 企画中：動画「犬の問題行動の治し方」を限定 youtube で配信予定
- (4) 完備できました。施設内 Wifi 環境安定化
- (5) 世代的に若い層は Tiktok に移行しているので、Tiktok を多数アップしている

III 本部と事務所：仔細文末

(1) 東京支部<東京都認可：2018 年 2 月～)

・構成：施設長：MAYUMI (社会福祉法人施設長資格)。訓練業務委託：業務委託 G 様予定

① 使用数：68 日 ユーザー利用数 60 名様

(22 年度 34 日。21 年度 50 日。20 年度 50 日。19 年度 156 日)

(2) 関西事務所：支部候補地を検討中

・施設責任者：Y 様。訓練業務委託：

① 使用数：9 日 ユーザー利用数 0 人 (22 年度 5 日、21 年度 12 日)

(3) 本部：

・施設長：有馬もと 人員：スタッフ 13 名。(訓練 8 名 事務 5 名) 定期的ボランティア 10 名 (22 年度スタッフ数 10 名。21 年：8 名)

① 使用数：365 日稼働のうち

特別利用日数：142 日。ユーザー利用者数：26 名様

・使用者数：1588 名様 (22 年 1694 名。21 年 1053 名)

・ユーザー利用：26 名様 (22 年 29 日 49 名。21 年 49 回(うち 4 回希望者面談&体験含む。20 年 38 回)

・パピークラス&Pro-Dog School：16 回(21 年 11 回)

・講演会&相談室(23 回)+ ・聴導犬クラブ(5 回)

・職場体験&研修：9 校 57 名 (22 年 7 校 36 名 21 年 4 校 30 名。20 年 5 校 62 名)

・調査&研究：7 回 (22 年 3 回。21 年 5 回。20 年 14 回)

・取材：5 回 (22 年 9 回、21 年 10 回。20 年 5 回)

① CF：23 年度：5,317,500 円 (22 年度は 3 回のクラウド・ファンディング(CF)を社会情勢に合わせて実施：3 回で計 11,690,570 円 ※21 年 10,133,393 円。20 年 9,131,300 円)

(1) 暫定収入：23 年 総額：82,170,339 円 (21 年約 5850 万円。20 年 48,277,010 円)

(2) 暫定支出：総額：62,150,517 円 (21 年約 5790 万円総支出)

	<p>◆候補犬・協会所属犬</p> <p>(1)協会犬: 28頭 (22年31頭, 21年34頭)</p> <p>(2)新規候補犬: 6頭 (22年7頭, 20年5頭)</p> <p>(3)聴導犬候補犬ネットワーク 22カ所(※22年度まで 全国の動物愛護センターならびに保護団体と繁殖家から合計 20カ所。沖縄の pip 動物保護団体新規協力)</p> <p>(4)新家族 (補助犬にならない候補犬の里親)リストを作成予定</p> <p>(5)繁殖:より良い候補犬繁殖は、英国聴導犬協会での研修を 2019 年の 6 月に実施済み。身体的&気質的に良い子がいた場合に、繁殖を実施する予定</p>
II	<p>普及活動ですが、23年度の講演会数は75件(バスツアー26件含)でした。本部利用者数は1588名様。(※コロナ禍前の19年度191(含:バスツアー62)件で、本部利用者数2228名様でした。徐々に、平常時に戻りつつあります)</p> <p>(1)デモ&講演会:61回 (22年26回, 21年35回)うちバスツアー23件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学&専校での講義:4校 (22年度3校, 21年4カ所, 20年5校) ・講演会&講義&研修など:61回 (22年度23回, コロナ前19年度291回) ・職場体験&研修:9校57日 (22年7校36名) <p>(2)施設利用数:1588名 (22年1694名)</p> <p>(3)ご来所デモのためのグッズ充実:シーズー・ストラップ作成済み(22年度:トートバッグ)</p> <p>(4)学院:24年度1名入学。(23年度3名入学(うち2名スタッフ採用))</p>
III	<p>認定</p> <p>1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定試験実施:23年1名(24年度2名受験予定) ・兵庫県リハビリテーションセンター様からのご依頼で聴導犬認定委員を担当 <p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他団体からの認定試験なし <p>3</p> <p>認定試験受験:23年度1名合格。24年度予定は8月に1名。25年2月までに2名</p>
IV	<p>候補犬</p> <p>4</p> <p>「聴導犬候補犬ネットワーク」。全国22カ所(宮古島の動物保護団体が参加)。</p> <p>5</p> <p>繁殖計画 英国聴導犬協会に研修実施済み。優良な候補犬が見つかり次第開始</p> <p>6</p> <p>新候補犬:6頭 (だいふく、ぴっぴ、さき、せい、こう太、ファーファ)</p> <p>新家族:7頭 (まお、らく、Q太郎、いずみ、しおの、ひめ、O次郎)</p> <p>7</p> <p>関係諸動物愛護団体との相互リンク→未定</p>
V	<p>ユーザーリクルーティング</p> <p>8</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施できませんでした。各地の聴力情報センターでのリモートデモへの協力依頼 ➡(すでに犬を飼っている聴覚障害の方にも「聴力ペットお手伝い犬」を進め、聴導犬に繋げていく) <p>9</p> <p>V:『全日本聴導犬ユーザーの会』との協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国19カ所(中途失聴2日、バリアフリー3日、ろうあ者大会2日、インターペット2日、逗子1日、パピークラス5日子、ども手話1日、障害フェス1日、イオン2日)で実施(22年度:2回、子ども手話教室(八王子)。高齢者障害者雇用促進(台場))

10	<p>VI: インターネットの活用</p> <p>(1)現状:SNS での展開:Facebook などにスタッフ4名と学院生が参加し SNS を盛り上げます</p> <p>Facebook 日本聴導犬協会: 21000 いいね (21年 21523 いいね)</p> <p>Facebook 有馬もと:トモダチ 1938 人フォロワー2513 人 (21年友達1915)</p> <p>Facebook 日本聴導犬・介助犬訓練士学院 2038 いいね 2025フォロワー (21年 2026 いいね)</p> <p>Facebook 補助犬&補助犬候補犬&キャリアチェンジ犬の幸せ934いいね。929 フォロワー (21年 518 いいね)</p> <p>Facebook:補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)ユーザー会」と応援団:1179 メンバー (1126 メンバー)</p> <p>Instagram hearingdogfordeaf:576 フォロワー (21年 399 フォロワー)</p> <p>Twitter(福)日本聴導犬協会:1660 (21年1556 フォロワー)</p> <p>・ベンチマーク(メルマガ): 1033 (21年 1029 宛先向け)</p> <p>・その他、月 1 回の Live 発信を実施できませんでした</p>
VI	資金調達:クラウドファンディングなど
13	<p>・育成委託事業:0円 (22年度は0円。21年度 愛知県 2 頭分 300 万円)</p> <p>(1) CF:総計:500 万円 (たかちゃん基金へ)(参考:22年度 11,690,570 円 3 回の CF 実施)</p> <p>① シンカブルでバースデイドネーション未実施</p> <p>(2) 助成金:500,000 円 (K会:酸素精製機とパソコン) 500,000 円(赤い羽根共同募金:全国の小学生向け動画作成) \$ 8000 (外資系企業様 社員ご推薦助成金:シニアサポート犬普及活動) =計約 230 万円</p>
VII	教育への寄与
14	<p>◆日本聴導犬・介助犬訓練士学院</p> <p>23年度 15 期生 1 名入学され、スタッフに採用)。</p> <p>24年度 16 期生は 1 名入学</p> <p>(22年 14 期生:3 名うち2名スタッフ採用)</p>
15	<p>・職場体験&研修生受入れ:9校 57 名</p> <p>(22年 7 校 36 名。21年 5 校 30 名:中学校=宮田、赤穂、東。</p> <p>大学=ヤマザキ学園。帝京科学大。日本福祉大 専門学校=未来ビジネスカレッジ。名古屋動物専門学校)。</p>
VIII	公益事業:普及活動
16	<p>I : 講演会&講義</p> <p>(1) 講演会:61 回 (22年 26 回。21年 35 回)</p> <p>(2) 学校関係講義&Zoom 講義:4 カ所 (22年 3 カ所。21年 4 カ所)</p> <p>(3) 施設利用数:1588 名 (22年1694 名:含学院 754 名)</p> <p>(4) ご来所デモのための資料充実、魅力的なチャリティグッズとして トートバッグ作成</p> <p>(5) 学院へのリクルーティング 24 年度 1 名入学(23 年度 15 期生 1 名採用予定 21 年度の研修生の中から2名様)が日本聴導犬・介助犬訓練士学院 12 期、14期生に入学)</p>
IX	パブリシティ
17	<p>I : SNS を活用した</p> <p>(1) 資金調達:FC により 23 年 5,000,000 円 (22 年度 Goodmorning 日本聴導犬協会 22 年度 11,690,570 円) 寄付金その他、</p> <p>波及効果として➡ ① 物品支援増加 ② 新規支援者増加 ③ 取材増加につながった</p>

	<p>(2) 定期支援 GoodMornig 日本聴導犬協会コミュニティ:29名 総額:306,112円(22年19名。21年17名)</p> <p>II:実施済み⇒図書:企画を出版社に未実施</p> <p>III:実施済み⇒動画配信を行う予定 youtube や Zoom などを利用して発信</p> <p>IV:獣医向けDVD 販売継続中</p> <p>V:お宝エイド:貴金属、ゲームなどの買取り</p>
X	支部&事務所の運営
18	<p>I: 関西事務所:支部候補地探しは、中断</p> <p>・施設長:Y様。訓練業務委託:1。</p> <p>① 利用数:10回(22年5回。21年12回)</p> <p>・ユーザー訓練&アフターケア:5回(22年0回。21年0回)</p> <p>・希望者面接:4回(22年0回。21年0回)</p> <p>・パピークラス:0回(22年1回。21年2回)</p> <p>・講演会など:0(22年1回。21年3回)</p> <p>・犬ケア:0回(22年0回。21年6回)</p> <p>・取材:0回(22年0回21年1回)</p> <p>その他:5回(22年0回)</p> <p>(※支部のための施設準備金として約3000万円を積み立てました。関西支部の契約ができるまでになっていたのに、途中で、契約が中断されたことが「塞翁が馬」だったと、感謝しておりますが、時期がきたら、再開予定)</p>
19	<p>II: 東京支部 (創設:2018年2月～)</p> <p>・構成:施設長:MAYUMI(社会福祉法人施設長資格取得)。訓練業務委託:T</p> <p>① 利用件数:68回(22年33回78名、21年40回)</p> <p>・ユーザー訓練&アフターケア:55名(22年78名。21年7名)</p> <p>・希望者面接:5回(22年5名。21年0回)</p> <p>・パピークラス:12回(22年12回、21年10回)</p> <p>・講演会:3回(22年0回。21年1回)</p> <p>・犬ケア:0回(22年0回。21年15回)</p> <p>・取材:0回(22年11回、21年3回)</p> <p>・その他(経理。労務など打合せなど)2回(22年0回21年4回)</p> <p>(2) 候補犬の社会化&訓練</p> <p>認定試験まぢかの聴導犬希望者の訓練および乗車訓練、飲食店訓練などを実施。毎月のパピークラスの実施時の拠点。勉強会にも使用予定。</p>